

(マンモグラフィ) 乳がん検診と乳腺エコーの併施について

乳がんを調べる検査として一般的なのはマンモグラフィ検査と

乳腺エコー（超音波）検査です。

乳腺の多い方はマンモグラフィ検査で全体的に白く写ることが多く、
腫瘍（しこり）を見つけにくくなります。

乳腺エコー検査はマンモグラフィ検査では隠れてしまう小さな腫瘍像（しこり）を
写し出せます。そのため乳腺エコー検査も受けていただくことをお勧めしています。

●乳腺エコー検査で見つけられる病気

- ・乳がん
- ・乳房の良性腫瘍の有無
- など

●検査方法 ※女性技師が検査をおこないます

上半身の衣服を脱ぎ検査台の上に仰向けに寝ていただきます。

乳房周辺にゼリーを塗りプローブ（探触子）をあて、両方の乳房を観察します。

乳腺エコー検査自体に痛みを伴うことは一切なく、放射線被曝の心配もありません。

しこりの形やしこりの周りの状況（周辺）などが、不規則ではないか等を確認めます。

●乳腺エコー検査が受けられない方

乳腺が変化していて、判定困難となる為以下の方は検査をお勧めしておりません。

- ・妊娠中の方
- ・授乳中もしくは断乳後3か月以内の方

●検査料金

3,850円（税込） ※保険適応外となります。

